



ロレックス ラーニングセンター(ローザンヌ)
妹島和世+西沢立衛 / SANAA Sasaki and Partners / SAP とのコラボレーション

Geometry, Topology, Materiality

The structural parameters in a collaborative design approach

コラボレーティブ・デザインアプローチにおける構造設計のパラメーターについて

Klaas de Ryckes 構造 エンジニア

1980年生まれ

2003年よりドイツの構造設計事務所、Bollinger + Grohmann 以下 (B+G) に勤務
2005年ドミニク・ペロー・アーキテクト (パリ) の新マリインスキー劇場 (サンクト・ペテルスブルグ、ロシア) に B+G 構造設計事務所として参加した後、プロジェクトリーダーとしてパリに残る。その後マネージメントディレクターとして、B+G/パリ事務所を正式にオープン、現在 8 名の常勤コラボレーターと共に、フランス・ヨーロッパをはじめアジア、中東などのプロジェクトを手掛けている。

ベルギー・ゲント大学、アーキテクチャー & ストラクチュラル学科 准教授
フランス・ヴェルサイユ建築大学 イノベーター・エンジニアリング 客員教授

プロジェクト・マネージャーとしてドミニク・ペロー・アーキテクトのナポリ駅前広場、ザハ・ハディッドの Nordpark cable railway (インスブルック) や SANAA のロレックスラーニングセンター (ローザンヌ) 等の構造、ファサード計画に参画している。

コンペ段階から施工まで、すべての計画段階を管理できるデザインチームを率い、3DCAD、スクリプトテクノロジーを駆使した、幾何学的に複雑なフリーフォームストラクチャーと挑戦的なファサードシステムを組み合わせたプロジェクトを多数計画している。

大阪工業大学建築学科
前田研究室 公開講義
2012/5/11 19:00-
4号館 6階 463号室

大宮キャンパス
〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1

交通アクセス
<http://www.oit.ac.jp/japanese/access/omiya.html>

定員100名/先着順/申し込み不要

問い合わせ
大阪工業大学工学部建築学科 前田講師
maeda@archi.oit.ac.jp

